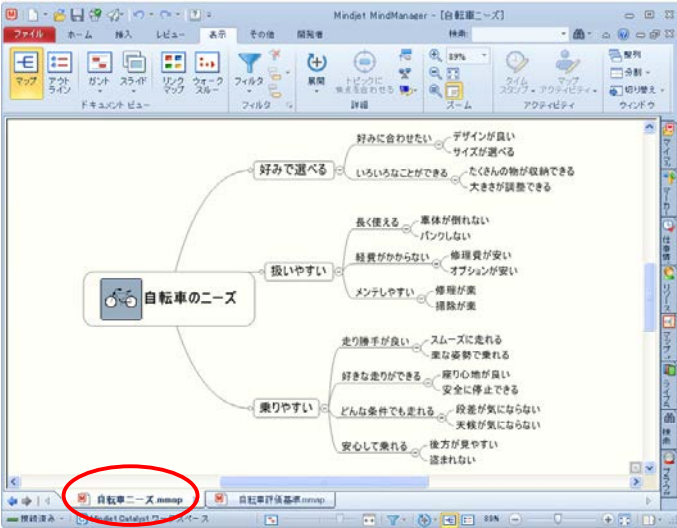


5. サンプルデータによる MindManager DS の展開

5.1 フェーズ1 データ入力

ステップ1) MindManager で作成された2枚のシートを開きます。
(つぎの例は、付属の「自転車のニーズ」と「自転車評価基準」のサンプルマップです)

1枚目データ (自転車のニーズ)



2枚目データ (自転車評価基準)



ステップ8) ウェイトの算出 (この sheets (2)) では左欄になります)
ウェイトは、絶対ウェイトを百分率で表した値です。

入力中の sheets (2) 例

重要度	比較分析				企業	ウェイト
	自社	A社	B社	C社		
3 1次						
4 好みで選べる	0.018	3	3	3	3	0.018
5 扱いやすい	0.089	3	3	3	3	0.089
6 長い	0.041	3	3	3	3	0.041
7 安い	0.014	3	3	3	3	0.014
8 乗りやすい	0.014	3	3	3	3	0.014
9 走りやすい	0.266	4	5	5	5	0.333
10 好きな走り	0.202	4	4	4	5	0.253
11 安全な走り	0.104	3	4	3	4	0.209
12 安心して乗れる	0.202	4	4	4	5	0.253

ステップ9) 記入済のシート (sheets (2)) を **「上書き保存」** します。
※この結果を特別に保存しておきたい場合は、「上書き保存」の後に、別ファイル名で任意のフォルダに保存してください。

5.4 フェーズ4 対応関係の入力と重要度の変換

ステップ1) MindManager DS ファイル上の「DS (3). xls」を開きます。
sheets (3) が出力されます。